

災害復興とヒューマンヘルスケア支援のための医療情報通信技術小特集号(英文論文誌 B)

論文募集

災害復興とヒューマンヘルスケア支援のための医療情報通信技術小特集編集委員会

我々は、2011年3月11日に発生した未曾有の災害を経験し、肉体的や心理的病に冒され、あるいは避難所や仮設住宅での生活を余儀なくされている等、いまだに多くの人々が困難に直面している。従って、今こそが、このような生命の危険にさらされている人々のために情報通信技術を活用することを、これまで以上に真剣に議論すべき時と考える。災害に対して高い信頼性と頑丈性を保つことができる医療、ヘルスケアシステムを開発することは必要不可欠であるが、しかし一方では、災害が万が一発生した時に速やかに展開することが可能なシステムをあらかじめ準備しておくことも重要である。この目的のためには、回路から、無線電波伝搬、医療のアプリケーションを意識したネットワーク層の設計までの幅広い協調が必要とされる。このような理由から、災害復興とヒューマンヘルスケア支援のための医療情報通信技術の研究と開発を推進するために、「災害復興とヒューマンヘルスケア支援のための医療情報通信技術」英文論文誌 B 小特集 (平成 24 年 10 月号) を企画する。

1. 対象分野

災害復興やヒューマンヘルスケア支援のための医療情報通信に関する研究を対象とし、災害時においても高信頼性と安全性を確保するヘルスケアおよび医療応用の実現に必要な情報・通信技術全般において、特に、無線情報通信とネットワーク、無線センサシステム、応用に関連した分野を扱う論文を募集する。例えば、以下の分野を含む。

- 人体周辺の電磁波伝搬
- 非接触・非侵襲バイタルセンサの無線による制御とデータ収集
- 物理層・MAC 層及びネットワーク技術：医療用センサネットワーク、マルチホップ、MAC プロトコル、QoS、など。
- ヘルスケアリモートモニタリング及び無線遠隔医療サービス
- ヘルスケアサービスのためのクラウドコンピューティング技術及びネットワーク技術
- 測位・測距技術
- アプリケーション技術：災害時・災害後医療システム、ネットワーク化治療システム、など。

2. 論文の執筆と取扱い

通常の英文論文と同一とします。ページ数は、原則として、論文の場合は刷り上がり 8 ページ、レターの場合は刷り上がり 2 ページを標準とします。初期投稿時のレターの最大ページ数は 4 ページです。標準ページ数を超えると、掲載別刷代が急に高くなりますので御注意下さい。詳細は Information for Authors (http://www.ieice.org/eng/shiori/mokuji_cs.html) を御参照下さい。査読後の再提出期間(通常は 60 日)を短縮する場合があります。

3. 投稿方法

Web による電子投稿のみ受け付けます。以下の手順で御投稿下さい。

手順 1 : https://review.ieice.org/regist_e.aspx より登録を行って下さい。初期投稿時に、編集可能な論文本体(TeX/Word)、図、著者の写真、biography も投稿する必要があります。なお登録時には必ず“Type of Issue (Section)/Category of Transactions”で[Special-EB] Medical Information and Communication Technology for Disaster Recovery and Human Health Care Support を選択して下さい。[Regular-EB]を決して選択しないで下さい。

手順 2 : 登録時に生成される“Copyright Transfer and Page Charge Agreement”と“Confirmation Sheet of Manuscript Registration”を、論文投稿締切日である平成 24 年 1 月 16 日(月)までに下記送付先へ電子メール添付、郵送のいずれかの方法でお送り下さい。これらの書類が期日までに届かない場合、投稿が取下げになることがあります。

4. 論文投稿締切日

平成 24 年 1 月 16 日(月) 必着

5. 投稿書類送付先及び問合せ先

杉本千佳

横浜国立大学 大学院工学研究院

〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台 79-5 理工学部電子情報工学科棟 5F

Tel: 045-339-4141 Email: mict2012special@ml.ynu.ac.jp

6. 小特集編集委員会

委員長：杉町勝(国立循環器病研究センター)

幹事：杉本千佳(横浜国立大学)

委員：近藤博史(鳥取大学)、井田一郎(富士通研)、田中宏和(東芝)、蓑輪正(NICT)、宮崎祐行(日立)、金ミンソク(東京工業大学)

7. 付記

*締切日を厳守して下さい。

*招待論文を含む全ての採録論文について掲載別刷代(別刷 50 部含む)が必要となります。

*投稿に際しては、著者のうち少なくとも 1 名は本会会員でなければなりません。ただし招待論文に関してはこの限りではありません。必要な投稿資格を満たしていない著者からの投稿論文については、投稿を受け付けないこととなりますので御注意下さい。入会の案内はこちらを御覧下さい。 <http://www.ieice.org/jpn/nyukai/susume.html>